

隅田川

渡邊守章記念

春秋座

能と狂言

狂言 花盗人

シテ男 野村万作 アド 何某 野村萬斎

後見 中村修一

プレトーク 片山九郎右衛門（観世流シテ方）

天野文雄（舞台芸術研究センター特別教授）

（休憩約15分）

子方 梅若丸 安藤継之助

シテ 狂女 観世鍔之丞

能 隅田川

ワキ 渡守 森 常好
ワキツレ 旅人 館田 善博

大鼓 亀井 広忠
小鼓 大倉 源次郎

笛 竹市 学

後見 安藤 貴康
青木 道喜
鶴澤 光

地謡

橋本 忠樹 片山 伸吾
深野 貴彦 味方 玄
観世 淳夫 片山 九郎右衛門
橋本 光史 浦田 保親



京都芸術劇場

花盗人



撮影：「隅田川」吉越研 「花盗人」政川慎治

2023年
2月4日土

14:00開演（13:15開場）

京都芸術劇場 春秋座

〔京都芸術大学 内〕

「春秋座一能と狂言」シリーズは、2009年度に
フランス文学者・演出家の渡邊守章当センター所長（当時）の
企画・監修により始まりました。今回で14回目を数えます。

京都芸術大学 舞台芸術研究センター 主催
渡邊守章記念

春秋座 能と狂言

照明デザイン
服部基
舞台監督
小坂部恵次
大田和司(京都芸術大学 舞台芸術研究センター)
協力
鏡仙会
万作の会

花の都の「桜づくし」、東の果ての春の「哀傷」

「花盗人」と「隅田川」

2023年
2月4日[土]
14:00開演 (13:15開場)



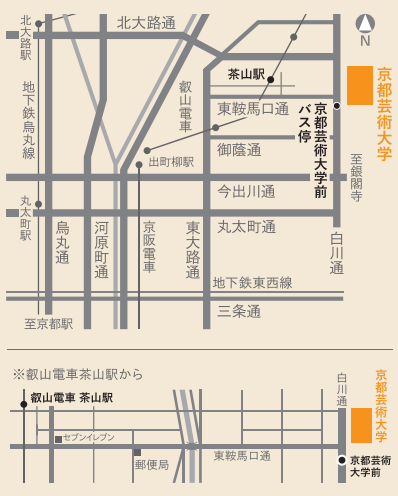
『花盗人』は、花の枝を手折って稚児に進上しようとした男が屋敷の亭主に捕まって交わす、おほかたのどかな詩歌問答の狂言です。「春風は花のあたりをよぎて吹け心づから移ろふと見ん(春風は花のあたりを避けてくれ)」と亭主が言えは、男は「見てのみや人に語らん桜花手ごとに折りて家づとにせん(花の美しさは見ただけで人には語れない)」などとやり返します。やがて男が捕らわれの身を花に寄せた歌を即興で詠むと、亭主も意気投合して桜下での酒宴となり、男は天女が一枝の花を盗み取る能の『泰山府君』の一節を謡って舞う。狂言ならではの風雅なひととき。室町時代には作られていた狂言です。

『隅田川』は、季節は同じ春でも『花盗人』とはまったく対照的な女物狂言です。人買いに連れ去られたわが子梅若丸を捜して、都北白川(春秋座がある地域です)の女が物狂いとなって東国武蔵の隅田川までやってきて、大念仏が行われている対岸の下総に渡ろうとする。その船中、船頭によって、大念仏は一年前に亡くなった少年の弔いであること、少年の名は梅若丸であることが語られます。舟から降りた女が鉦鼓を打って南無阿弥陀仏の大合唱に加わると、塚から少年の念仏の音が聞こえ、梅若丸の亡霊が現れますが、それもつかのま、梅若丸は塚に消え、あとには明け方の浅茅が原が広がっているばかり。冒頭には業平の「東下り」をふまえた狂女と船頭の風雅な問答がありますが、以後はたたみかけるような悲劇的場面の連続です。梅若丸の塚を前に、「さて無残や死の縁とて、生所を去つて東の果ての、道のほとりの草となつて」と嘆くあたりは、救いのない「哀傷」そのものですが、そのあとの南無阿弥陀仏の大合唱による「祈り」という要素も見逃すべきではないでしょう。作者は世阿弥の嫡男元雅。父世阿弥が梅若丸は母の幻覚なのだから出す必要はないと言ったのに対して、「それではこの能は成り立たない」と反論した「隅田川子方論争」は著名ですが、その後上演史は元雅の主張に正当性を認めているようです。(天野文雄)

□入場料(全席指定)
〈一階席〉一般 7,500円 / 友の会 7,000円 〈二階席〉一般 6,500円 / 友の会 6,000円
〈学生&ユース席〉2,500円 (座席範囲指定あり)
*ユースは25歳以下 / 学生・ユースは要証明書提示 / 未就学児のご入場はご遠慮ください

□チケット発売日
友の会先行発売——2022年11月15日(火)
10月31日(月)までの入会でご利用いただけます。(友の会年会費2,000円)
一般発売——2022年11月16日(水)
※チケット発売日(11/15、11/16)はチケットセンター窓口での販売をいたしません。
お電話かオンラインチケットストアでのお申込みをお願いいたします。

□チケット取扱い
●京都芸術劇場チケットセンター(窓口販売・電話予約)
Tel. 075-791-8240 (平日10:00~17:00)
●劇場オンラインチケットストア <https://k-pac.org/> ※要会員登録(無料)
●チケットぴあ <https://t.pia.jp> Pコード: 515-418
●イープラス <https://eplus.jp>
※車椅子ご利用のお客様、足の不自由なお客様は、お電話にてお申込み、お問い合わせください。(Tel. 075-791-8240: 京都芸術劇場チケットセンター)
※当劇場2階席への移動は階段のみとなります。



京都芸術劇場 春秋座 [京都芸術大学内]
〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116

- JR・近鉄「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「京都河原町」駅から京都市バス5系統「岩倉」行きに乗り、「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車 (「京都」駅から約50分、「三条」・「京都河原町」駅から約30分)
- 京都市営地下鉄「丸太町」・「北大路」駅(北大路駅バスターミナル)から京都市バス204系統循環「高野・銀閣寺」行きに乗り、「上終町・瓜生山学園 京都芸術大学前」下車(約15分)
- 京阪電車「出町柳」駅から叡山電車に乗り換え、「茶山」駅下車、徒歩約10分
- タクシーご利用の場合、「京都」駅から約30分 地下鉄「今出川」駅から約15分 (「京都」~「今出川」は地下鉄で約10分)

※所要時間はあくまで参考としての標準時間です。天候や交通事情により変わりますのでご注意ください。
※駐車場はございませんので、お車・バイクでのご来場はご遠慮ください。

□託児サービス(要事前予約)
対象: 生後6か月以上、7歳未満
料金: お子様1名につき1,500円
申込期間: 2022年11月16日(水)~2023年1月27日(金) 17時まで
【予約・お問合せ】 京都芸術大学 舞台芸術研究センター Tel. 075-791-9437

□主催・お問合せ先
京都芸術大学 舞台芸術研究センター
Tel. 075-791-9437 <https://k-pac.org/>

感染対策へのご協力をお願いいたします

当劇場の感染症対策

手洗い・消毒、マスク着用 など

